

県政記者クラブ 各位

「普通科高校におけるキャリア教育事業」
令和5年度「小学校教員体験セミナー」の実施について

小学校教員に対する高校生の理解と関心を深めるため、山形大学の協力のもと、高校生の小学校教員体験セミナーを、下記のとおり実施しますので、当日の取材についてよろしくお願ひします。

記

- 1 期 日 令和5年10月16日（月） 8：20～15：30
- 2 場 所 （午前）長井市立長井小学校 （午後）県立長井高等学校
- 3 参加者 県立長井高等学校1・2年生 22名
山形大学地域教育文化学部児童教育コースの学生 5名
山形大学地域教育文化学部教員 2名
- 4 本事業の概要
 - ①令和2年度から実施する事業。長井高校での実施は初となる。
 - ②午前は、高校生が小学校を訪問し、担任の先生のサポート役として小学校の授業に参加する。
 - ③午後は、山形大学の学生との振り返り活動を通して、自分の進路について深く考える。※ 事業の詳細等については別紙を御参照ください。
- 5 その他
 - ・取材の際は、10月13日（金）まで下記問い合わせ先（高校教育課）に連絡をお願いします。

【本件問合せ先】

县教育局高校教育課
課長補佐 黒木 晃
TEL 023-630-3106
報道監 教育局長 庄司 雅人

「普通科高校におけるキャリア教育事業」 令和5年度「小学校教員体験セミナー」について

1 目的

小学校教員は、6歳から12歳という人格形成において、非常に大切な時期に、子どもとかかわり、日々の成長を間近に見ることができる職業である。子どもの人間性を育てるという点で責任は大きいですが、やりがいのある魅力的な仕事である。

しかし本県では、教員採用試験において、小学校教員の志願者が減少傾向にある。これは、小学校教員が全教科を担当する負担に加え、新学習指導要領に伴う、外国語の教科化、プログラミングの必修化、いじめや保護者への対応が要因と考えられている。

このような状況を踏まえ、小学校教員という職業に興味のある高校生が、山形大学地域教育文化学部の教員や学生との交流及び小学校での体験活動を通して、小学校教員への理解と関心を深め、その魅力ややりがいについて実感し、小学校教員養成系学部・学科への進学促進を図る契機とすることを目的に本事業を実施する。

2 主催

山形県教育委員会

3 事業内容

(1) 事前オリエンテーション ※実施済み

実施時期：令和5年8月7日（月）

場 所：山形大学

内 容：○ 山形大学地域教育文化学部の教員による講話
○ 山形大学地域教育文化学部の学生とのワークショップ

(2) 小学校での体験活動

実施期日：令和5年10月16日（月）

内 容：下記4の通り

4 体験活動の日程

8:20	集合、諸注意（長井高鷹桜会館1階会議室）
8:30～	長井小に移動
9:00～ 9:10	オリエンテーション・諸注意（長井小会議室）
9:10～ 9:30	校長講話（会議室）
9:35～ 9:40	配当学級での顔合わせ（配当学級）
9:40～10:20	授業参観①（配当学級）
10:20～10:40	中間休み（配当学級の児童と交流）
10:45～11:30	授業参観②（配当学級）
11:35～12:00	事後オリエンテーション（会議室）
12:00～	長井高に移動
12:30～13:20	昼食・休憩
13:20～15:30	振り返り活動（途中休憩含む）（長井高鷹桜会館1階会議室）
15:30	終了予定